とっとり しまね おかやま ひろしま やまぐち
コープCSネット 便り
中国・四国
とくしま かがわ えひめ こうち
生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合会報
第29号
発行
2012年5月18日
通巻29号

CO・OP 9生協の夢広がるネットワーク

2012年 第1回 食品商品 重点商品 試食学習会 開催!!

2012年度第1回重点商品試食学習会を4月23日(月)おかやまコープオルガで、中国地区5会員生協より79名、お取引先様25社47名、コープCSネット職員36名合計162名の参加で開催しました。

2011年度「もずく基金」贈呈式

尾道冷凍セットセンター説明会開催

第12回 非食商品 重点商品 学習交流会 開催!!

2012年2月23日 岡山市 おかやまコープオルガ

「学んで、活かして、確信へ!」をテーマに開催してきました「学習交流会」も今回で12回目を迎えました。中国地区、四国地区9生協から92名の参加をいただきました。

CONTENTS

ページ
2 もずく基金
3 第12回 非食商品重点商品学習交流会
4 第1回 食品商品重点商品試食学習会
5 ORSC 取引先説明会
6 コープCSネット 開発商品紹介 2011年
7 コープCSネット 開発商品2011年度人気ランキング
8 私たちの生協です。生協ひろしま

「もずく基金」贈呈式、産地見学・生産者交流会

コープCSネットでは、恩納村漁業協同組合が取り組む〝里海づくり〟サンゴ礁の海を守り育む活動に会員生協（鳥取県生活協同組合・生活協同組合しまね・生活協同組合おかやまコープ・生活協同組合ひろしま・生活協同組合コープやまぐち・生活協同組合コープかがわ）と共に取り組んでいます。

10年4月から、恩納村、製造メーカーである㈱井ゲタ竹内様を含めた4者で「サンゴ礁再生事業支援協力協定」を締結し、もずくの供給に応じて基金を積み立てる「もずく基金」にも取り組んでいます。

昨年に引き続き、11年度「もずく基金」贈呈式の参加及びもずくの学習、産地視察やサンゴ移植体験を通じて、生産者・メーカーと組合員が交流を行い、目的や意義の理解を深めていただきました。今後の会員生協内での活動につなげていくために6会員生協組合員、役職員合計29名とともに4月10日より2泊3日の日程で沖縄県恩納村を訪れました。

「もずく基金」贈呈式

「もずく基金」贈呈式

(1) 4月10日㈫

2011年度「もずく基金」贈呈式

恩納村役場会議室で贈呈式を行いました。コープCSネット三橋理事長より挨拶、参加者を代表して生協ひろしま橋野理事より挨拶がありました。恩納村村長 志喜屋文康様より挨拶を頂戴しました。コープCSネット三橋理事長より恩納村漁業協同組合代表理事金城組合長に目録（2011年度「もずく基金」総額2、049、907円）を贈呈しました。恩納村漁業協同組合代表理事金城組合長よりお礼の挨拶を頂戴しました。生活協同組合コープおきなわから仲嶺副理事長を始め2名の方が参加されました。なお、贈呈式の状況は国際協同組合年の特別番組として一部紹介される予定です。

サンゴ再生の取り組みについて学習

恩納村漁業協同組合 指導事業担当の比嘉様から、平成23年度の主な取り組み及び受賞について報告いただきました。井ゲタ竹内常務よりサンゴ礁再生支援事業に対する想いについて報告をいただきました。コープCSネット水産課名越バイヤーよりもずく商品と利用状況について説明がありました。

サンゴ養殖施設での移植体験と恩納村漁港でグラスボートに乗船してサンゴ養殖の実態視察

サンゴ養殖場ではサンゴの説明を受け、小指大のサンゴを針金で円柱の移植台にくくり付け、移植台に個々の想いをメッセージに記入して大きく成長することを願い水槽の中に入れました。また、実際にグラスボートでサンゴ養殖の実態を視察しました。移植1年ぐらいの大きさからサンゴ礁と呼ぶにふさわしい大きさもありましたが、海底には白化したサンゴも多数見られ、現実を直視しました。また、サンゴに棲みつくかわいいクマノミも発見できました。

グラスボートでの視察

(2) 4月11日㈬

もずくの加工場の見学

もずく加工場では、衛生管理が行き届いた工場の中で従業員の方たちが手作業でもずくの異物除去に取り組む作業や熟練した手つきで黙々と作業に取り組んでおられる姿に感謝の気持ちが湧き上がりました。また、詳細なマニュアルもあり安心感がより強まりました。

海ブドウの養殖場視察

説明を受けながら隣接する養殖場を見学しました。海ブドウの開発から販売に至るまでのお話をいただきました。

沖縄の基地問題を体感

米軍普天間基地を一望できる嘉数高台へ。米軍のヘリや軍用機の離発着はありませんでしたが、住宅地のそばに基地があり、2004年に実際にヘリコプターが落下した沖縄国際大学も近くに見え、基地の状況を知ることが出来ました。

もずく加工場の見学

夕食交流会でコープおきなわの方々と交流

那覇市内の会場で夕食交流会を行ない、コープおきなわから7名の役職員、理事に出席いただきました。短い時間でしたがお互いに交流を深めました。

(3) 4月12日㈭

那覇市内の視察

コープおきなわ「コープこくば」店を訪問。入口には歓迎のPOPも貼っていただいていました。当日はコープおきなわで開発されたPB商品も店頭に並んでいました。会員生協の役職員は店舗の部署の方も参加されており、熱心に状況を聞いておられました。

第12回 非食商品 重点商品学習交流会開催

2012年2月23日 岡山市 おかやまコープオルガ

重点商品学習交流会風景

コープえひめ 佐々木さん

「学んで、活かして、確信へ！」をテーマに開催してきました「学習交流会」も今回で12回目を迎えました。中国地区、四国地区9生協から92名の参加をいただきました。

はじめに、小泉専務理事より開会の挨拶があり、続いて主催者を代表して青山非食商品部本部長より2012年度の取組み・重点商品学習交流会の趣旨を含め挨拶がありました。浦上統括部長より、本日のすすめ方の説明があり、池田統括課長より消耗系供促新商品、4月4回オレンジパワー泡スプレー・7月3回BBクリームのポイントについて商品説明がありました。

田中統括課長からは、雑貨系供促新商品、5月1回インド綿Tシャツ、6月3回クールレイシリーズについて商品説明がありました。参加いただきましたお取引先様のブースを回りながら熱心に質問したり、手に取って商品の良さを確かめました。

午後から、2011年度8月以降供促I表彰に入りました。羽毛ふとん3部門MVPコープえひめ佐々木裕也さんの表彰の後、佐々木さんより成功事例として「なぜ生協がふとんを扱うのか?」「生協の羽毛ふとんはどういう商品なのか?」をとにかく「知ってほしい」というスタンスでお知らせする事を重視して取り組んだ事、たくさんお知らせしたいことがあり、一度に伝えるのではなく、3週に分けて少しずつ、確実に伝える事を重視したことの報告がありました。「羽毛ふとん」を利用された組合員さんから「軽くて、暖かくていいね」とか「ぐっすり寝れるようになった」と喜びの声をたくさん頂いたとの報告がありました。

その後、グループ分散会に移りました。目標確認と戦略の立案を目的に、10グループそれぞれ商品を決め、昨年の成功事例の交流、供促成功のために持ち帰って「実行すること」をそれぞれのグループで交流し、グループの代表者が発表しました。

最後に浦上統括部長より、今後とも9生協各事業所との連帯・交流を深めながら供給促進活動を推進していくことを呼びかけ閉会となりました。

参加いただいた方からは、各会員生協での取組みの工夫や、同じ悩みを持ちながら活動している事を実感したとの声をいただきました。またこの場で学習したことを会員生協に戻って共有するとの力強い言葉をいただきました。

浦上統括部長

青山非食商品部本部長

小泉専務理事

2012年 第1回 食品商品 重点商品試食学習会開催

重点商品試食学習会風景

2012年度第1回重点商品試食学習会を4月23日㈪おかやまコープオルガで、中国地区5会員生協より79名、お取引先様25社47名、コープCSネット職員36名合計162名の参加で開催しました。

今回は、2012年度上期の表紙重点商品・土用の丑うなぎ予約を中心に対象商品を絞り込み、5生協全体で過去最高実績をつくることを最大の開催目的としました。実際に試食し、お取引先様・バイヤーからの説明を聞くことで、自分の言葉で組合員さんへ語ることのできるようになること、帰協後の会員生協でのリーダー役を務めていただくこと、各会員生協の繋がりや想いの共有化を図り、一致団結して取り組むことを学習会の獲得目的としました。最初に主催者を代表して小泉専務理事より開会の挨拶があり、その後、真木常務理事よりコープCSネット食品商品事業の2011年度の到達点、2012年度計画の概要について基調報告がありました。キャンペーン商品(表紙重点商品・予約商品)の重要性について、組合員さんへ認知いただく余地も多く残されていること、2012年度は更に前進を図っていこうとの呼びかけがありました。

その後、会員生協毎に商品部各課別に会場を固定し試食及びプレゼンを行いました。まずは着席いただき、試食対象商品ラインナップ及び各課方針等を簡潔に説明した後、試食商品の中でも最重点商品についてコープCSネットバイヤー/お取引先よりプレゼンを行ないました。その上で試食という流れにすることで、質疑応答の時間をしっかり確保するとともにより多くの参加者にお取引先やバイヤーと交流していただくことをめざしました。参加者アンケートでは「各課に分かれての試食、プレゼンだったので集中して学習できた」「プレゼンを聞いた後の試食だったので、商品コンセプト等もより一層実感することができた」等、概ねご好評をいただきました。

会員生協間交流では、テーマを「土用の丑うなぎ供促」に絞って、昨年度の振り返りや成功事例等を予め記入した事前シートを持ち寄り交流しました。交流後は、3グループの代表者に交流内容や取り組みにあたっての決意を発表いただき全体でも共有化しました。参加者アンケートでは、「価格高騰への対応で不安な面がありましたが、【生協のうなぎの良さを自信を持って組合員にお伝えしよう!】と意志統一ができて良かった」「他生協さんの取り組み・想いが細かく聞けてとても勉強になった」「同じ生協で共にがんばっている連帯意識も高まった」「同じ様な成功/失敗事例があり、今後の課題が具体化できて問題点が明確となった」等、肯定的なご意見を多くいただきました。

その他、全体を通じて

アンケートの中で、こんな感想をいただきました。「それぞれの商品が、いかに作り手のこだわりや想いがこもっているかがよく分かりました。」お取引先様、コープCSネット、会員生協職員のそれぞれが立場は違えど同じ目線で、そして連帯感を持って組合員貢献のために学習できる場となるよう、今回の振り返りも踏まえて次回以降も更なる改善を図っていきます。

最後に生協しまね 商品活動企画室 門脇統括マネジャーより今回参加いただいたお取引先への感謝と自信をもっておすすめ活動をすすめていこうとの力強い言葉で締め括っていただきました。

各種ブースでの学習風景

閉会挨拶
生協しまね 門脇さん

基調報告 真木常務理事

第2回 尾道冷凍セットセンター（ORSC）お取引様説明会を開催しました。

2012年4月20日㈮ 尾道ドライセットセンター4階会議室にて、昨年の7月に引き続き、第2回コープCSネット尾道冷凍セットセンター説明会を開催しました。

当日は午前・午後の2回開催し、お取引先様122社163名、会員生協4名コープCSネット職員38名の参加がありました。最初に主催者を代表して、宗原生鮮商品部統括部長より、開会の挨拶・尾道冷凍セットセンター開設の目的についてお話しました。冷凍商品の品温・品質の維持・向上ができる施設として組合員さんにトータルとして安全をお届けすること、少子高齢化対応として少量規格の実現、生活基礎商品の充実を図ること、そして生協の強みである産直商品・CO・OP商品の強化を実現していくための施設であることをお話しました。その後、資料に沿って以下の内容について詳細説明を倉田物流部担当課長より行いました。

宗原生鮮商品統括部長

倉田物流部担当課長

尾道冷凍セットセンターの設置目的

○冷凍商品の品温・品質の維持・向上ができる施設。
商品の入荷から集品、事業所への納品、そして組合員へのお届けまでの品温管理を強化します。庫内冷気の流出と外気の侵入を防止します。省エネルギー・環境への配慮としてLEDの採用、太陽光発電の設置をします。

○330品目（現状＋100品目）のセットが可能なラインとします。
330品目でスタートしますが、将来的には420品目まで対応可能です。

○コストの低減を実現します。
品温管理の強化及び「アイテム拡大」を実現し、可能な限りコストの低減をはかります。

尾道冷凍セットセンターの概要

○日本生活協同組合連合会とコープCSネットとの物流共同事業施設

○中国エリア5生協の冷凍商品セットセンター機能を統一

○四国エリア「味彩」「ふぁみーゆ」の通過物流機能を統合

○日本生活協同組合連合会の冷凍DCを併設

○冷凍セットセンター向けの営業倉庫を併設

○センター業務は、㈱シーエックスカーゴが運営

稼動スケジュール

9月1回から生協ひろしまさんの段階的稼動開始、9月2回からコープやまぐちさんの段階的稼動開始、2012年10月1回から5会員生協で本稼動開始します。

ORSCお取引様説明会風景

山口尾道流通センター統括マネジャーより尾道冷凍セットセンターならびに営業倉庫の概要説明を行いました。引き続き野上畜産課統括課長より商品マスターの重要性と関連スケジュールの確認をしました。その後、質疑応答の時間をとりました。お取引様6社より、具体的な質問があり、理解を深めることができました。

野上畜産課統括課長

2011年度コープCSネット開発商品・リニューアル商品

4月2回　新商品

広島県産大豆米こうじみそ

規格：750g
通常価格（税込）：378円

●生協ひろしま「FA米こうじみそうす塩味」からコープCSネット独自開発化。

5月4回　リニューアル

牛カルビ焼肉丼の具

規格：2食（240g）
通常価格（税込）：498円

●穀物肥育期間を100日から70日に短縮することで、くせがなくあっさりした味にしました。

6月4回　リニューアル

北海道ジューシーハンバーグ デミグラスソース入り

規格：140g×2
通常価格（税込）：398円

●北海道産の牛肉と豚肉、国産のたまねぎを使用し、北海道で加工しました。仕様の変更により通常価格498円から398円に値下げします。

10月1回　新商品

岩国れんこん入りちぎり揚げ

規格：120g
通常価格（税込）：198円

●山口県仙崎で水揚げされた雑魚60%と北海道で水揚げされたホッケ40%を配合したすり身に、岩国れんこんを16%配合したちぎり揚げです。

10月2回　新商品

生協だし入り醤油これ1本

規格：500mℓ
通常価格（税込）：398円

●おかやまコープ「和風だし」からコープCSネット独自開発化。

10月2回　新商品

北海道産粒コーン

規格：400g
通常価格（税込）：298円

●コープやまぐち「北海道産コーン」からコープCSネット独自開発化。甘さと鮮やかな黄色が特徴の、北海道産スーパースイート種を使用しました。

10月4回　新商品

板こんにゃく

規格：150g×3
通常価格（税込）：148円

●国産こんにゃく粉を使用し、CO生芋角こんにゃくの製造メーカー錦町農産加工へ依頼し「アルコール洗浄」をした「アク抜き」不要のこんにゃくです。

11月1回　新商品

しめさば昆布風味

規格：160g（2枚）
通常価格（税込）：398円

●九州産の真サバを使用し少し甘めに仕上げたしめさば。真昆布のシートを載せた昆布風味。

11月2回　新商品

肉しゅうまい

規格：700g（50個入）
通常価格（税込）：498円

●主原料の豚肉・鶏肉・玉ねぎは国産品を使用しています。1個当り14gとお弁当にもピッタリのやや小さ目サイズです。

11月3回　新商品

4種のシーフードミックス

規格：180g
通常価格（税込）：298円

●生協ひろしま「FA4種のシーフードミックス」からコープCSネット独自開発化。エビ、イカ、アサリ、ホタテの4種のシーフードをミックスした市場には見られないシーフードミックスです。通常価格を398円から298円設定に変更しました。

12月2回　新商品

淡塩さば切身（徳用）

規格：480g（8枚）
通常価格（税込）：698円

●CS淡塩さばシリーズの商品化。従来のフィーレ商品に切身商材を追加。

12月2回　新商品

岩国れんこん入り四角いがんも

規格：300g
通常価格（税込）：398円

●山口県産の岩国れんこんと国産のさつまいもを配合しています。岩国れんこんは仕込み時約15%入れた「大好きやまぐち」商品です。

3月1回　新商品

充てんとうふ

規格：150g×3
通常価格（税込）：98円

●遺伝子組換えでないアメリカまたはカナダ産大豆とにがりで仕上げた大豆風味豊かな充てん絹ごし豆腐です。イージーオープンフィルムを使用、簡単に開封できる使い切りサイズ3パックです。

3月4回　リニューアル

大山エクレア

規格：4個
通常価格（税込）：198円

●甘さを控えたクリームに改善、パフの原料として使用している液卵を鳥取県産たまごに限定したとっとり育ち。

2011年度 人気商品ランキング

2005年10月にコープCSネット開発商品第1号「CS大山ヨーグルト」がデビューしてから6年半が経過しました。コープCSネット開発商品は、コープCSネットが指定する商品仕様で製造される商品です。コープCSネットで規定している開発手順に沿って、組合員モニター等による試食評価のプロセスを経て開発しています。
今回は、2011年度(4月1回～3月4回)1年間の人気ランキングをご紹介します。

総受注金額

大山ヨーグルト〈1位〉

淡塩さば(3枚)〈2位〉

2011年度(4月1回～3月4回)人気ランキング	商品名	規格	開発商品区分
1	CS 大山ヨーグルト	80g×6	CSネット独自 とっとり育ち
2	CS 淡塩さば(3枚)	300g(3枚)	CSネット独自
3	CS 岩国れんこん入りとうふハンバーグ	240g(3枚)	CSネット独自 大好きやまぐち
4	CS 大山ヨーグルトいちご	80g×6	CSネット独自 とっとり育ち
5	CS 沖縄産味付糸もずく	60g×4	CSネット独自
6	CS 子持ちししゃも(200g)	200g(9～12尾)	CSネット独自
7	CS 釜あげしらす	35g×2	CSネット独自
8	CS 大山シュークリーム	6個	CSネット独自 とっとり育ち
9	CS シルバー(沖ぶり)しょう油漬け4切	280g(4切)	CSネット独自
10	CS しめさば	160g(2枚)	CSネット独自

総利用点数

岩国れんこん入り
とうふハンバーグ〈3位〉

ジャンボエビフライ
2個組〈4位〉

	商品名	規格	開発商品区分
1	CS 淡塩さば(3枚)	300g(3枚)	CSネット独自
2	CS 大山ヨーグルト	80g×6	CSネット独自 とっとり育ち
3	CS 岩国れんこん入りとうふハンバーグ	240g(3枚)	CSネット独自 大好きやまぐち
4	CS ジャンボエビフライ2個組	150g(5尾)×2	CSネット独自
5	CS 沖縄産味付糸もずく	60g×4	CSネット独自
6	CS 子持ちししゃも(200g)	200g(9～12尾)	CSネット独自
7	CS シルバー(沖ぶり)しょう油漬け4切	280g(4切)	CSネット独自
8	CS しめさば	160g(2枚)	CSネット独自
9	CS 釜あげしらす	35g×2	CSネット独自
10	CS 大山ヨーグルトいちご	80g×6	CSネット独自 とっとり育ち

一企画当たりの受注金額

五目炒飯
焼豚入り〈1位〉

高菜ピラフ
〈2位〉

	商品名	規格	開発商品区分
1	CS 五目炒飯 焼豚入り	250g	CSネット独自 しまね発
2	CS 高菜ピラフ	250g	CSネット独自 しまね発
3	CS 朝日米を使ったエビピラフ	250g	CSネット独自 おかやま育ち
4	CS 朝日米を使ったドライカレー	250g	CSネット独自 おかやま育ち
5	CS 鶏ごぼうピラフ	250g	CSネット独自 しまね発
6	CS 朝日米を使ったチキンライス	250g	CSネット独自 おかやま育ち
7	CS 大山ヨーグルト	80g×6	CSネット独自 とっとり育ち
8	CS 岩国れんこん入りとうふハンバーグ	240g(3枚)	CSネット独自 大好きやまぐち
9	CS 淡塩さば(3枚)	300g(3枚)	CSネット独自
10	CS 大山シュークリーム	6個	CSネット独自 とっとり育ち

一企画当たりの利用点数

朝日米を使った
エビピラフ〈5位〉

仙崎産やきぬき蒲鉾
賀春紅白セット
〈6位〉

	商品名	規格	開発商品区分
1	CS 五目炒飯 焼豚入り	250g	CSネット独自 しまね発
2	CS 淡塩さば(3枚)	300g(3枚)	CSネット独自
3	CS 岩国れんこん入りとうふハンバーグ	240g(3枚)	CSネット独自 大好きやまぐち
4	CS 高菜ピラフ	250g	CSネット独自 しまね発
5	CS 朝日米を使ったエビピラフ	250g	CSネット独自 おかやま育ち
6	CS 仙崎産やきぬき蒲鉾 賀春紅白セット	160g×2	CSネット独自
7	CS ジャンボエビフライ2個組	150g(5尾)×2	CSネット独自
8	CS 朝日米を使ったドライカレー	250g	CSネット独自 おかやま育ち
9	CS 鶏ごぼうピラフ	250g	CSネット独自 しまね発
10	CS 大山ヨーグルト	80g×6	CSネット独自 とっとり育ち

コープCSネットは、中国5県の地産地消に取り組んでいます!中国5県の原料を指定して製造している商品開発にも積極的に取り組んでいます。
「とっとり育ち」「しまね発」「おかやま育ち」「旨いぞひろしま」「大好きやまぐち」と銘打った商品は、
その県の産品を主原料に指定しています。

会員生協トピックス　生協ひろしま

移動店舗が営業開始

行政の方と林理事長(中央)のテープカットでコープ五日市北を出発。

4月16日(月)より、生協ひろしまでは初となる「移動店舗第1号車」が営業を開始しました。これは、高齢社会の中、近くにお店がなく買い物が不自由な地域に、お店仕様に改造したトラックでお伺いするというもので、コープやまぐちさんの取り組みなども参考にさせていただきながら実現しました。営業後の様子を報告します。

地域、行政、組合員さんと共に

移動店舗が回る地域は、コープ五日市北のある佐伯区を中心に全部で63カ所。営業する場所は、2010年6月に生協ひろしまと地域包括提携を結んだ広島市佐伯区からの後押しとともに、地元の自治会長さんなどから全面的に協力をいただき決まっていきました。またその後は、共同購入の組合員さんにアンケートを実施し、要望があった場所で、営業が可能な地域を選定させていただきました。

オープン当日の出発式では、広島県、佐伯区からも「買い物だけでなく地域のコミュニティーの場になっていって欲しい」と激励の言葉をいただき、住民の方だけでなく行政からの期待もひしひしと感じました。

買い物シーンでは、杖をついている方、手をつないで支えあって来店された老夫婦、付き添いの方と一緒に来られて楽しそうに棚を見る認知症のおばちゃんなどの姿が見られ、「生協のお役立ち」を実感することができました。

マスコミ8社からの取材を受けました。

利用者の声を聞いて、品揃えも変えていきます。

ヒット商品は仏壇用の花。
96歳の方にもご来店いただきました。

近所から歩いて来られます。

利用者と生協。利用者同士のコミュニケーションの輪が広がります。

発行:2012年5月18日・通巻29号　発行責任者:三橋幸夫　発行事務局:総合企画室
生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合　〒732-8504 広島県広島市東区二葉の里1丁目1-46　TEL:082-236-6832

R100 VEGETABLE OIL INK 植物油インキを使用しています。